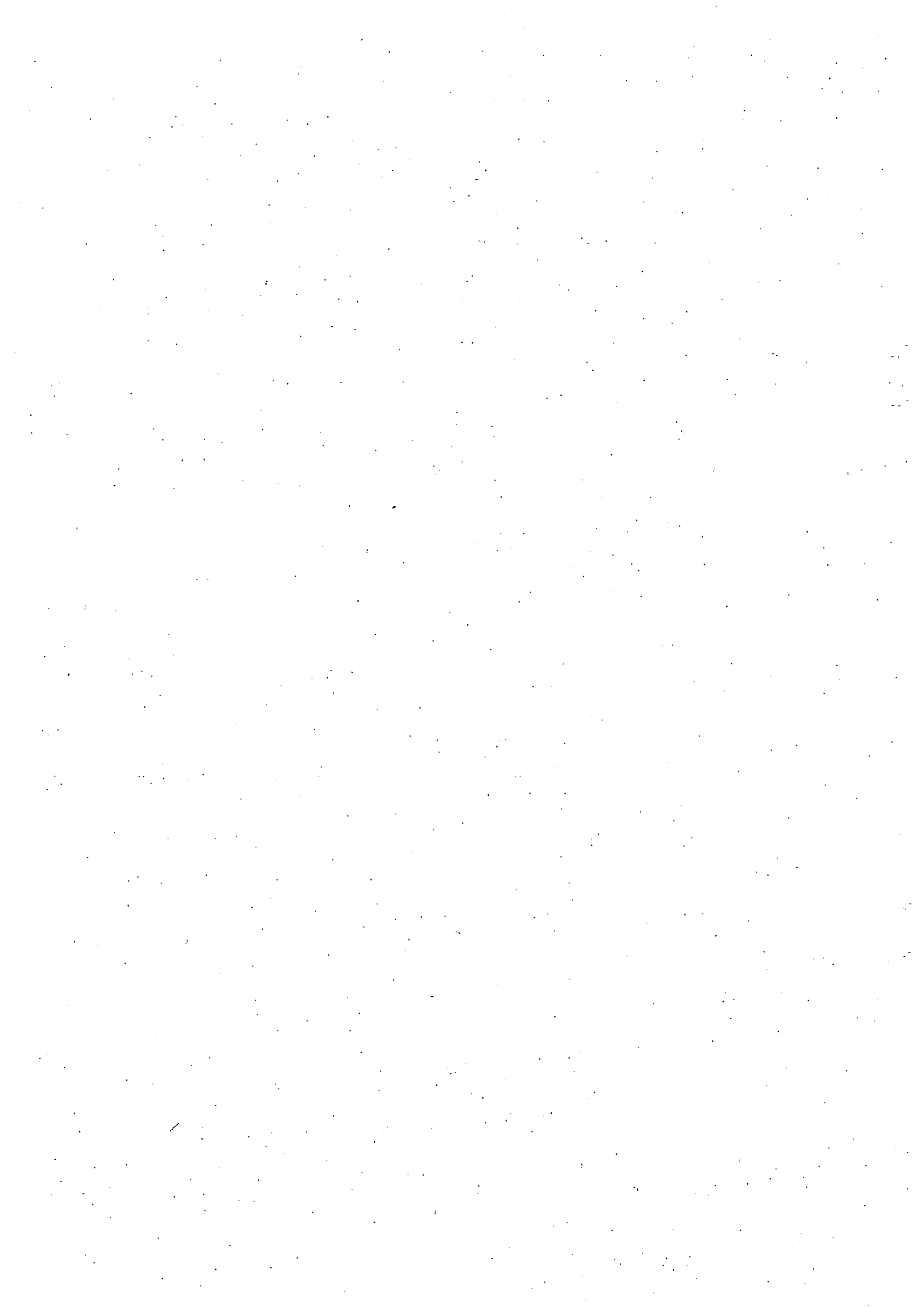


令和4年第1回

島田市教育委員会定例会

令和4年1月28日



令和4年第1回島田市教育委員会定例会日程

日時：令和4年1月28日（金）午後2時30分～

会場：プラザおおるり 第1多目的室（1階）

1. 開 会
2. 会期及び会議時間の決定
3. 会議録署名人の指名
4. 教育部長報告
5. 事務事業報告
 - (1) 教育総務課 (2) 学校教育課 (3) 学校給食課 (4) 社会教育課
 - (5) 博物館課 (6) スポーツ振興課 (7) 図書館課
6. 付議事項
 - (1) 教育委員会に関する事務の点検・評価報告書について
 - (2) 島田市教育委員会の職務権限の特例に関する条例の制定に関する意見について
 - (3) 市長の権限に属する事務のうち島田市教育委員会の補助機関である職員が補助執行している事務の一部を解除することについて
 - (4) 教育委員会の権限に属する事務のうち市長の補助機関である職員に委任している事務を解除することについて
 - (5) 令和4年度学校教育課の方針・施策について
7. 協議事項
 - (1) 島田市立初倉地区小中学校の再編方針について
 - (2) 令和4年度学校閉庁日に伴う学校施設の貸し出し業務について
8. 次回教育委員会定例会における協議事項の集約について
 - (1) 事務局から提案するもの
 - (2) 各委員が提案するもの
9. 報告事項
 - (1) 令和3年12月分の生徒指導について
 - (2) 令和4年島田市成人式出席状況について
 - (3) 島田市大津農村環境改善センターの静岡県教育長「優良公民館」表彰について
10. その他
 - ・会議日程について
 - 次回 令和4年第2回島田市教育委員会定例会
 - 日時 令和4年2月24日（木）午後2時00分～
 - 会場 北部ふれあいセンター
 - 次々回 令和4年第3回島田市教育委員会定例会
 - 日時 令和4年3月24日（木）午前10時00分～午前12時00分
 - 会場 プラザおおるり第1多目的室

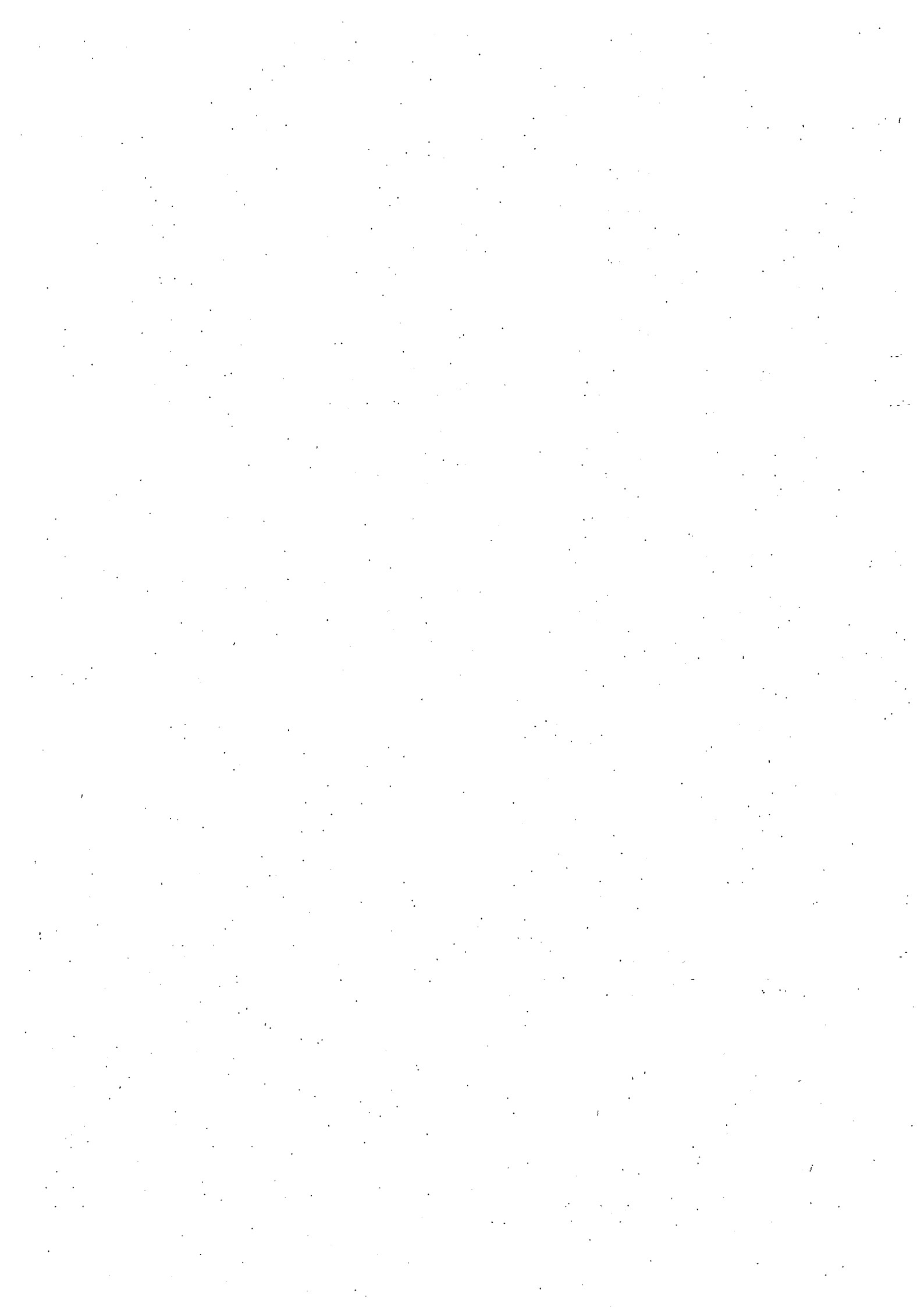
臨時会	第1回島田市教育委員会臨時会
日時	令和4年3月1日(火)午後2時30分～
会場	アザザ(持子)第179目的室
臨時会	第2回島田市教育委員会臨時会
日時	令和4年3月17日(木)午後1時30分～
会場	教養室

11. 閉会

教育部長報告



事務事業報告



事 務 事 業 の 概 要

教育総務課

実 施 (12月23日～1月27日)

月 日	曜日	事 項	場 所
12月23日	木	第12回教育委員会定例会	プラザおおるり
12月27日	月	学校施設視察	第四小学校 他
12月28日	火	施設訪問	初倉公民館、六合公民館
1月14日	金	第6回初倉地区小中学校再編方針検討委員会	初倉公民館
		第9回学校施設跡地利活用検討委員会	市役所本庁舎
1月17日	月	施設訪問	駿遠学園
1月19日	水	第7回初倉地区小中学校再編方針検討委員会	初倉公民館
		島田市立初倉地区小中学校再編方針検討委員会提言書 手交式	初倉公民館
1月20日	木	屋内運動場耐震補強実施設計業務委託完了検査	伊太小学校
1月21日	金	学校訪問	五和小学校

予 定 (1月28日～2月23日)

月 日	曜日	事 項	場 所
1月28日	金	当初予算説明会	プラザおおるり
		第1回教育委員会定例会	プラザおおるり
2月4日	木	第1回総合教育会議	市役所会議棟
2月22日	火	島田市ICT支援員業務委託に係る企画提案説明会 ※プレゼンテーション	プラザおおるり

審査

事務事業の概要

学校教育課

実施（12月23日～1月27日）

月 日	曜日	事 項	場 所
12月23日	木	二学期終業式（大津小、伊太小、神座小、伊久美小、五和小、第一中）	各校
12月24日	金	二学期終業式（第二小、第三小、相賀小、第五小、六合東小、第二中、六合中、初倉中、金谷中、川根中）	各校
1月6日	木	三学期始業式（第二小、第三小、大津小、伊太小、神座小、伊久美小、第五小、五和小、第一中、第二中、初倉中、金谷中、川根中）	各校
1月7日	金	三学期始業式（相賀小、六合東小、六合中）	各校
1月27日	木	就学支援委員会（参加者：15人）	市役所会議棟

予定（1月28日～2月23日）

月 日	曜日	事 項	場 所
2月1日～ 2月2日	火 水	私立高校入学試験	
2月2日	水	わかあゆの会（参加予定：15人）	教育センター
2月10日	木	私立高校合格発表	
2月12日	土	サタデーオープンスクール (参加予定：20人)	伊久美地区
2月19日	土	サタデーオープンスクール (参加予定：20人)	伊久美地区
2月21日	月	島田市立学校カリキュラム等検討委員会 (第一小・伊太小・神座小・相賀小・伊久美小部会)	プラザおおるり

中止

中止

事務事業の概要

学校給食課

実施（12月23日～1月27日）

月 日	曜日	事 項	場 所
12月22日～ 2月28日	水 月	アレルギー面談 (対象者：53人)	市立小中学校
12月23日	木	第2学期学校給食最終日	中部学校給食センター 南部学校給食センター
1月7日	金	第3学期学校給食開始日	中部学校給食センター 南部学校給食センター
1月13日	木	物資選定会（3月分）	中部学校給食センター
1月24日～ 1月28日	月 金	学校給食週間	中部学校給食センター 南部学校給食センター
1月27日	木	献立会議（4月分）	中部学校給食センター

予定（1月28日～2月23日）

月 日	曜日	事 項	場 所
12月22日～ 2月28日	水 月	アレルギー面談 (対象者：53人)	市立小中学校
2月3日	木	物資選定会（令和4年度前期分）	中部学校給食センター
2月10日	木	物資選定会（4月分）	中部学校給食センター

事務事業の概要

別紙差替

社会教育課

実施(12月23日～1月27日)

月 日	曜日	事 項	場 所
12月23日	木	第7回中央高齢者学級 「アロマセラピー体験講座」 (参加者：10人)	しまだ楽習センター
		初倉公民館 短期講座「お正月の寄せ植え作り」 (受講者：20人)	初倉公民館
12月24日	金	金谷公民館 子どものための科学マジック (参加者：21人)	金谷公民館
		伊久身農村環境改善センター社会教育講座 「科学講座」 (参加者：10人)	伊久身農村環境改善センター
12月25日	土	冬季はつくら寺子屋 (12/25) (参加者：30人) (12/26) (参加者：22人)	初倉公民館
		六合公民館 市民学級 「こんにやく作り」 (参加者：35人)	六合公民館
		金谷公民館 げんきキッズ 「凧づくり」 (参加者：14人)	金谷公民館
12月25日～ 12月26日	土 日	無人駅の芸術祭 プレイメント (参加者：600人)	川越し街道 川会所 ほか
12月26日	日	六合公民館 社会教育講座 「しめ飾り講座」 (参加者：30人)	六合公民館
		金谷公民館 社会教育講座 「わたしはちいさなお花屋さん」 (参加者：16人)	金谷公民館
12月27日	月	金谷公民館 げんきキッズ 「ニュースポーツをやってみよう～ボッチャ～」 (参加者：1人)	金谷体育センター
		金谷公民館 げんきキッズ「ニュースポーツをやってみよう～スポーツウエルネス吹き矢～」 (参加者：5人)	金谷体育センター
1月5日	水	北部ふれあいセンター 社会教育講座 「60歳からの健康体操」 (受講者：11人)	北部ふれあいセンター

月 日	曜日	事 項	場 所
1月5日	水	中学生講座「スイ・水・数学⑱」 ※⑳12日、㉑19日、㉒26日 (参加者：⑱1人、⑳1人、㉑人、 ㉒人)	金谷公民館
1月6日	木	第8回中央市民学級 「消費者被害を未然に防ごう講座」 (参加者：13人)	しまだ楽習センター
1月7日	金	六合公民館 市民学級「健康講座②」 (参加者：8人)	六合公民館
		大津農村環境改善センター 高齢者学級 「新年の集い」 (参加者：40人)	大津農村環境改善センター
1月8日	土	初倉公民館 高齢者学級講座 「からだ元気教室」 (参加者：74人)	初倉公民館
1月9日	日	令和4年島田市成人式 (参加者：755人)	ローズアリーナ
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「楽しい英会話教室」 (受講者：6人)	北部ふれあいセンター
1月12日	水	はつくら寺子屋 初倉小学校(1/12) (参加者：23人) 初倉小学校(1/26) (参加者：人)	初倉公民館 初倉公民館
		初倉放課後子供教室「フレンズクラブ」 選択活動 (参加者：18人)	岡田公会堂
		金谷公民館 高齢者学級 「アロマ講座」 (受講者：16人)	金谷公民館
		伊久身農村環境改善センター「書初め展」 (参加者：人)	伊久身農村環境改善センター
1月13日	木	第8回中央高齢者学級「健康体操」 (参加者：12人)	しまだ楽習センター
		子育て広場「ぐう・ちょき・ぱあ」 (参加者：24組53人)	第一中学校
1月14日	金	金谷公民館 市民学級 (かなや未来塾) 「フェスタしまだ作品(切り絵)づくり」 (受講者：22人)	金谷公民館
		「情熱のタンゴ、愛のシャンソン」 ※指定管理者自主事業 (参加者：105人)	プラザおおるり
		伊久身農村環境改善センター社会教育講座 「ココロとカラダをほぐすヨガ」① (受講者：3人)	伊久身農村環境改善センター

月 日	曜日	事 項	場 所
1月14日	金	川根地区センター すこやか学級 「介護保険サービス講座と健康体操」 (受講者：21人)	川根地区センター
1月19日	水	初倉放課後子供教室「フレンズクラブ」 お正月あそび (参加者：9人)	岡田公会堂
1月20日	木	金谷公民館 おやじの井戸端講座「健康レ クリエーション」 (受講者：7人)	金谷公民館
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「リラックス ヨガ」 (受講者： 人)	北部ふれあいセン ター
		第2回家庭教育学級担当者合同会議 (出席者：32人)	プラザおおるり
		川根地区センター すこやか学級 講座「冬の血圧と健康体操」 (受講者：19人)	川根地区センター
1月21日	金	六合公民館 市民学級 講座「介護保険のサービス利用と介護保険 について」 (参加者： 人)	六合公民館
1月22日	土	北部ふれあいセンター 社会教育講座 「工作教室」 (受講者： 人)	北部ふれあいセン ター
1月23日	日	金谷公民館 社会教育講座 女性のための「健康づくり栄養」講座 (参加者： 人)	金谷公民館
1月25日	火	五和小学校 家庭教育学級閉講式 (参加者： 人)	五和小学校
		北部ふれあいセンター 高齢者学級 「海野光弘版画の魅力」 (参加者： 人)	北部ふれあいセン ター
		六合公民館 市民学級 「みそ作り」 (参加者： 人)	六合公民館
1月26日	水	初倉西部ふれあいセンター 社会教育講座 「子ども科学教室」 山崎財団助成事業 (受講者： 人)	初倉西部ふれあい センター
		第6期初めて0歳児をもつ親の講座 全4回 (1/26, 2/2, 2/9, 2/16) (参加者： 組 人)	保健福祉センター
1月27日	木	六合公民館 市民学級 「みそ作り」 (参加者： 人)	六合公民館
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「キッズフィットネス」 (受講者： 人)	北部ふれあいセン ター

月 日	曜日	事 項	場 所
1月27日	木	第9回中央高齢者学級 「終活講座－自分らしく最期まで生きるために」 (参加者： 人)	しまだ楽習センター

予 定 (1月28日～2月23日)

月 日	曜日	事 項	場 所
1月28日	金	静岡県人権教育指導者研修会 (参加予定：1人)	静岡県男女共同参画センター
		伊久身農村環境改善センター社会教育講座 「ココロとカラダをほぐすヨガ」② (受講予定：6人)	伊久身農村環境改善センター
1月29日	土	六合公民館 社会教育講座 「バレンタインお菓子教室」 (受講予定：各12人)	六合公民館
		初倉西部ふれあいセンター子ども科学教室 「不思議な万華鏡を作ろう」 (受講予定：20人)	初倉西部ふれあいセンター
1月30日	日	金谷公民館 みんなる新春コンサート (出演：6団体・入場予定：100人)	金谷公民館
		初倉公民館 短期講座 「はちみつの味比べとミツバチの話」 (受講予定：20人)	初倉公民館
		初倉公民館 市民学級講座 「味噌作り」 (受講予定：26人)	初倉公民館
2月1日	火	親学講座 (新一年生の保護者対象) 第二小学校 (2/1) (参加予定：52人) 大津小学校 (2/7) (参加予定：40人) 五和小学校 (2/8) (参加予定：52人) 神座小学校 (2/9) (参加予定：6人) 金谷小学校 (2/10) (参加予定：90人) 伊太小学校 (2/10) (参加予定：3人) 第三小学校 (2/17) (参加予定：50人) 相賀小学校 (2/22) (参加予定：4人) 六合東小学校 (2/24) (参加予定：61人) 川根小学校 (2/25) (参加予定：16人) 初倉小学校 (2/28) (参加予定：57人)	第二小学校 神座小学校 大津小学校 五和小学校 金谷小学校 伊太小学校 第三小学校 相賀小学校 六合東小学校 川根小学校 初倉小学校

月 日	曜日	事 項	場 所
2月1日	火	川根地区センター 市民学級 「ヨガストレッチ」 (参加予定：15人)	川根地区センター
2月2日	水	初倉放課後子供教室「フレンズクラブ」 思い出アルバム作り① (参加予定：21人)	岡田公会堂
		はつくら寺子屋 初倉南小学校(2/2) (参加予定：17人) 初倉小学校(2/9) (参加予定：23人) 初倉南小学校(2/16) (参加予定：17人)	初倉南小学校 初倉公民館 初倉南小学校
		市町人権教育連絡協議会 第2回事務連絡 会・研修会 (参加予定：1人)	浜松市可美公園総 合センター
		中学生講座「スイ・水・数学③」 ※②4日、②5日 (参加予定：②3人、②4人、②5人)	金谷公民館
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「60歳からの健康体操」 (参加予定：14人)	北部ふれあいセン ター
2月3日	木	子育て広場「ぐう・ちょき・ぱあ」 (参加予定：20組40人)	第一中学校
2月4日	金	六合公民館 高齢者学級 映画鑑賞教室「眉山」 (参加予定：20人)	六合公民館
		六合公民館 市民学級「健康講座③」 (参加予定：20人)	六合公民館
		金谷地区子どもをはぐくむ地域教育推進協 議会 (出席予定：18人)	金谷公民館
2月5日	土	六合公民館 社会教育講座 「そうぞく講座」 協力：明治安田生命 (受講予定：20人)	六合公民館
		フェスタしまだ2022！合同説明会及び第3 回運営委員会 (参加予定：20人)	プラザおおるり
2月7日	月	家庭教育学級閉講式 2/7 金谷小学校 (参加予定：87人) 2/15 六合小学校 (参加予定：110人) 2/16 相賀小学校 (参加予定：17人) 2/17 六合東小学校 (参加予定：62人) 2/18 第二小学校 (参加予定：44人) 初倉小学校 (参加予定：57人) 初倉南小学校 (参加予定：51人)	金谷小学校 六合小学校 相賀小学校 六合東小学校 第二小学校 初倉小学校 初倉南小学校

月 日	曜日	事 項	場 所
2月7日	月	2/22 第一小学校 (参加予定: 79人) 第四小学校 (参加予定: 88人) 大津小学校 (参加予定: 26人) 伊太小学校 (参加予定: 17人) 神座小学校 (参加予定: 8人) 第五小学校 (参加予定: 46人) 川根小学校 (参加予定: 32人)	第一小学校 第四小学校 大津小学校 伊太小学校 神座小学校 第五小学校 川根小学校
2月8日	火	第4回 東海道金谷宿大学理事会 (出席予定: 12人)	金谷公民館
		小中学生の子を持つ親の講座 (性教育) (参加予定: 30人)	プラザおおるり
2月9日	水	初倉放課後子ども教室「フレンズクラブ」 思い出アルバムづくり② (参加予定: 21人)	岡田公会堂
2月10日	木	六合公民館・初倉公民館共催事業 「市民学級リモートヨガ講座」 (六合公民館 参加予定: 54人) (初倉 参加予定: 26人)	六合公民館・初倉 公民館
		川根地区センター 里山ウォーキング「切 山に行ってみよう」 (参加予定: 18人)	川根町家山地内
2月11日～ 2月13日	金 日	夢づくり展 (文化協会・指定管理者共催事業) (参加予定: 1000人)	金谷生きがいセン ター夢づくり会館
2月12日	土	サックス&ピアノ 夢づくり会館ミニコン サート (仮題) (島田市芸術家派遣事業) (参加予定: 30人)	金谷生きがいセン ター夢づくり会館
2月13日	日	金谷公民館 社会教育講座 (歴史講演会) 「金谷と今川氏～戦国国境の風景～」 (受講予定: 100人)	金谷公民館
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「楽しい英会話教室」 (受講予定: 10人)	北部ふれあいセン ター
2月14日	月	伊久身農村環境改善センター社会教育講座 「バレンタインのお菓子作り」 (受講予定: 8人)	伊久身農村環境改 善センター
2月15日	火	大津農村環境改善センター 高齢者学級 「第3回輪投げ大会」 (参加予定: 40人)	大津農村環境改善 センター
		令和4年度第1回東海道金谷宿大学教授会 (出席予定: 58人)	金谷公民館

月 日	曜日	事 項	場 所
2月16日	水	初倉放課後子ども教室「フレンズクラブ」 フレンズまつり・閉級式 (参加予定：21人)	岡田公会堂
		金谷公民館 社会教育講座（高齢者学級・ 市民学級合同講座） 「高齢者が安全に暮らせる住宅の見直し」 (受講予定：80人)	金谷公民館
2月17日	木	第10回中央市民学級 「フェスタしまだ展示準備・閉級式」 (参加予定：19人)	しまだ楽習センター
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「リラックス ヨガ」 (受講予定：13人)	北部ふれあいセンター
2月19日	土	北部ふれあいセンター 社会教育講座 「工作教室」 (受講予定：21人)	北部ふれあいセンター
2月20日	日	初倉西部ふれあいセンター 年度末大掃除 (参加予定：40人)	初倉西部ふれあいセンター
2月21日	月	困難を有する子ども・若者に係る実務者会議 (出席予定：14人)	市役所会議棟
2月22日	火	北部ふれあいセンター 高齢者学級開級式 「月の輪熊八落語」 (参加予定：23人)	北部ふれあいセンター

事務事業の概要

博物館課

実施（12月23日～1月27日）

月 日	曜日	事 項	場 所
12月4日～ 1月30日	土 日	収蔵品展 海野光弘「大地に立つ」前期	博物館分館
12月9日～ 12月28日	木 火	しまだ市民遺産展（写真・パネル展示）	金谷図書館
12月18日～ 3月21日	土 月	第87回企画展 「プラモエキスポ2022in島田」	博物館本館
1月9日	日	しまはくワークショップ 「わくわくアトリエ」 (参加者：30人)	博物館本館
1月13日	木	第3回諏訪原城跡整備委員会 (参加者：11人)	博物館本館
1月15日	土	第87回企画展「プラモエキスポ2022in島田」 関連イベント ミニ四駆教室 (参加者：11人)	博物館本館
1月16日	日	日本刀鑑賞初心者講座 「刀工の個性際立つ、刃文」 (参加者：16人)	博物館本館
1月21日	金	第3回川越遺跡整備委員会 (参加者：15人)	博物館本館
1月23日	日	おもちゃ病院 (参加者：13人)	博物館本館

予 定 (1月28日～2月23日)

月 日	曜日	事 項	場 所
12月4日～ 1月30日	土 日	収蔵品展 海野光弘「大地に立つ」前期	博物館分館
12月18日～ 3月21日	土 月	第87回企画展 「プラモエキスポ2022in島田」	博物館本館
1月30日	日	第87回企画展「プラモエキスポ2022in島田」 関連イベント ミニ四駆大会 サークット (参加予定：30人)	夢づくり会館
2月3日	木	文化財保護審議会 (参加予定：14人)	
2月5日～ 3月27日	土 日	収蔵品展 海野光弘「大地に立つ」後期	博物館分館
2月13日	日	しまはくワークショップ 「わくわくアトリエ」 (参加予定：30人)	博物館本館
2月20日	日	日本刀鑑賞初心者講座 「刀の制作地と島田市鍛冶」 (参加予定：17人)	博物館本館

事務事業の概要

スポーツ振興課

実施(12月23日～1月27日)

月 日	曜日	事 項	場 所
1月1日	土	第45回みんなで走ろう！元日マラソン (参加者：1,770人)	島田市陸上競技場
1月5日	水	トランポウウォーク教室 ※毎週水曜 全5回 (参加者：17人)	ローズアリーナ
1月6日～ 1月26日 ※全8回	木 水	学校体育館・ナイター施設利用者地区別調整会議 内容：利用者間の話し合いによる令和4年度の利用日の調整会議 対象：学校体育館・ナイター施設の定期的な利用予定者 地区：ア 川根中学区 イ 島田地区ナイター ウ 第一中学区 エ 六合中学区 オ 第二中学区 カ 初倉中学区 キ 旧北中学区 ク 金谷中学区	川根庁舎 市役所会議棟 市役所会議棟 六合公民館 市役所会議棟 初倉公民館 北部ふれあいセンター 金谷公民館
1月7日	金	ママさん教室 ※毎週金曜 全5回 (参加者：6人)	ローズアリーナ
1月12日	水	トランポウウォーク教室 ※毎週水曜 全5回 (参加者：14人)	ローズアリーナ
1月14日	金	ママさん教室 ※毎週金曜 全5回 (参加者：6人)	ローズアリーナ
1月16日	日	第70回島田・中日駅伝競走大会 (参加者：295人)	島田市陸上競技場
1月18日	火	スポーツ推進委員定例会 (参加者：25人)	市役所会議棟
1月19日	水	トランポウウォーク教室 ※毎週水曜 全5回 (参加者：16人)	ローズアリーナ
1月21日	金	ママさん教室 ※毎週金曜 全5回 (参加者：5人)	ローズアリーナ
1月26日	水	トランポウウォーク教室 ※毎週水曜 全5回 (参加者：16人)	ローズアリーナ

中止

予 定 (1月28日～2月23日)

月 日	曜日	事 項	場 所	
1月28日	金	ママさの教室 ※毎週金曜 全5回(参加予定 30人)	ロズアリーナ	中止
2月2日	水	トランスポウオク教室 ※毎週水曜 全5回(参加予定 30人) 令和3年度 島田市スポーツ賞選考委員会 (参加予定: 5人)	ロズアリーナ プラザおおるり	中止
2月4日	金	ママさの教室 ※毎週金曜 全5回(参加予定 30人)	ロズアリーナ	中止
2月6日	日	志太ふらげ～る大会 専門部会 (参加予定 27人)	藤枝市	中止
2月9日	水	トランスポウオク教室 ※毎週水曜 全5回(参加予定 30人)	金谷体育センター	中止
2月16日	水	トランスポウオク教室 ※毎週水曜 全5回(参加予定 30人)	金谷体育センター	中止
2月22日	火	ジュニアスポーツクラブ指導者会議 (参加予定: 8人)	市役所会議棟	

事務事業の概要

図書館課

実施(12月23日～1月27日)

月 日	曜日	事 項	場 所
11月25日～ 1月16日	木 日	ひみつカード (参加者：190人)	金谷図書館
12月1日～ 12月28日	水 火	特集コーナー設置 一般：「年末年始の過ごし方」 児童：「クリスマス」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：「クリスマス」 児童：「クリスマス」「お正月・十二支」 「どんぐりチャレンジの本」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「大そうじ」 児童：「メリークリスマス」	川根図書館
12月25日	土	クリスマスおはなし会 (参加者：島田18人・金谷21人・川根4人)	島田図書館 金谷図書館 川根図書館
1月5日	水	図書館福袋	島田図書館
1月5日～ 1月6日	水 木	図書館おみくじ	島田図書館・金谷 図書館・川根図書 館・地域館(5館) ・川根支所・川 根文化センター
1月5日～ 1月30日	水 日	特集コーナー設置 一般：「ツタンカーメンの墓発見100年」 児童：「今年は寅(とら)年」	島田図書館
1月5日～ 1月30日	水 日	特集コーナー設置 一般：「若い人に贈る読書のすすめ」 児童：「とら・動物の本」 「節分・鬼・冬の絵本」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「神社と寺」 児童：「新しい年をいわおう！」	川根図書館
1月6日～ 1月25日	木 火	展示コーナー 「新年の一文字」展	金谷図書館

月 日	曜日	事 項	場 所
1月12日	水	おはなし宅配便 (参加者: 76人)	島田中央幼稚園
		高齢者おはなし会 (参加者: 5人)	ふれあい健康プラザ
1月14日	金	おはなし宅配便 (参加者: 103人)	五和幼稚園
1月18日	火	ブックスタート (参加者: 32人)	保健福祉センター
1月18日～ 3月6日	火 日	本の帯まつり作品展示	島田図書館
1月21日	金	おはなし宅配便 (参加者: 1人)	島田中央幼稚園
1月22日	土	文学講座 (落語講座) (参加者: 13人)	島田図書館
		新春子ども映画会 (参加者: 3人)	金谷公民館
1月25日	火	ブックスタート (参加者: 22人)	保健福祉センター
1月27日～ 2月15日	木 火	展示コーナー 「金谷宿オリジナル吊るし飾り小物」展	金谷図書館
1月27日～ 2月27日	木 日	「科学道100冊」展示	島田図書館

中止

予 定 (1月28日～2月23日)

月 日	曜日	事 項	場 所
1月5日～ 1月30日	水 日	特集コーナー設置 一般：「ツタンカーメンの墓発見100年」 児童：「今年は寅（とら）年」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：「若い人に贈る読書のすすめ」 児童：「とら・動物の本」 「節分・鬼・冬の絵本」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「神社と寺」 児童：「新しい年をいわおう！」	川根図書館
1月18日～ 3月6日	火 日	本の帯まつり作品展示	島田図書館
1月27日～ 2月15日	木 火	展示コーナー 「金谷宿オリジナル吊るし飾り小物」展	金谷図書館
1月27日～ 2月27日	木 日	「科学道100冊」展示	島田図書館
1月28日	金	読み聞かせボランティア養成講座講師派遣	初倉公民館
2月1日	火	高齢者おはなし会	ふれあい健康プラザ
2月1日～ 2月28日	水 火	特集コーナー設置 一般：「受験生頑張って！」 児童：「空をながめよう（虹・星空・月・雲・天気）」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：「富士山」 児童：「節分・鬼・冬のえほん」 「バレンタイン・おやつ」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「富士山」 児童：「おいしいおかし」	川根図書館
2月6日	日	読み聞かせボランティア講座 (参加予定：20人)	金谷公民館
2月8日	火	ブックスタート	保健福祉センター
2月9日	水	おはなし宅配便 (参加予定：61人)	金谷中央保育園
2月10日	木	おはなし宅配便 (参加予定：25人)	ゆりかご保育所
2月15日	火	ブックスタート	保健福祉センター

月 日	曜日	事 項	場 所
2月16日	水	書架整理ボランティア講座 (参加予定：10人)	島田図書館
2月17日	木	島田市子ども読書活動推進委員会	おび・りあ
2月17日～ 3月1日	木 火	「富士山の日協賛」富士山関連資料の展示	金谷図書館
2月17日～ 3月8日	木 火	展示コーナー 「静岡ゆかりの木版画展」	金谷図書館
2月21日	月	ママフィットネス講座 (参加予定：15人)	島田図書館

島田市教育委員会定例会議案



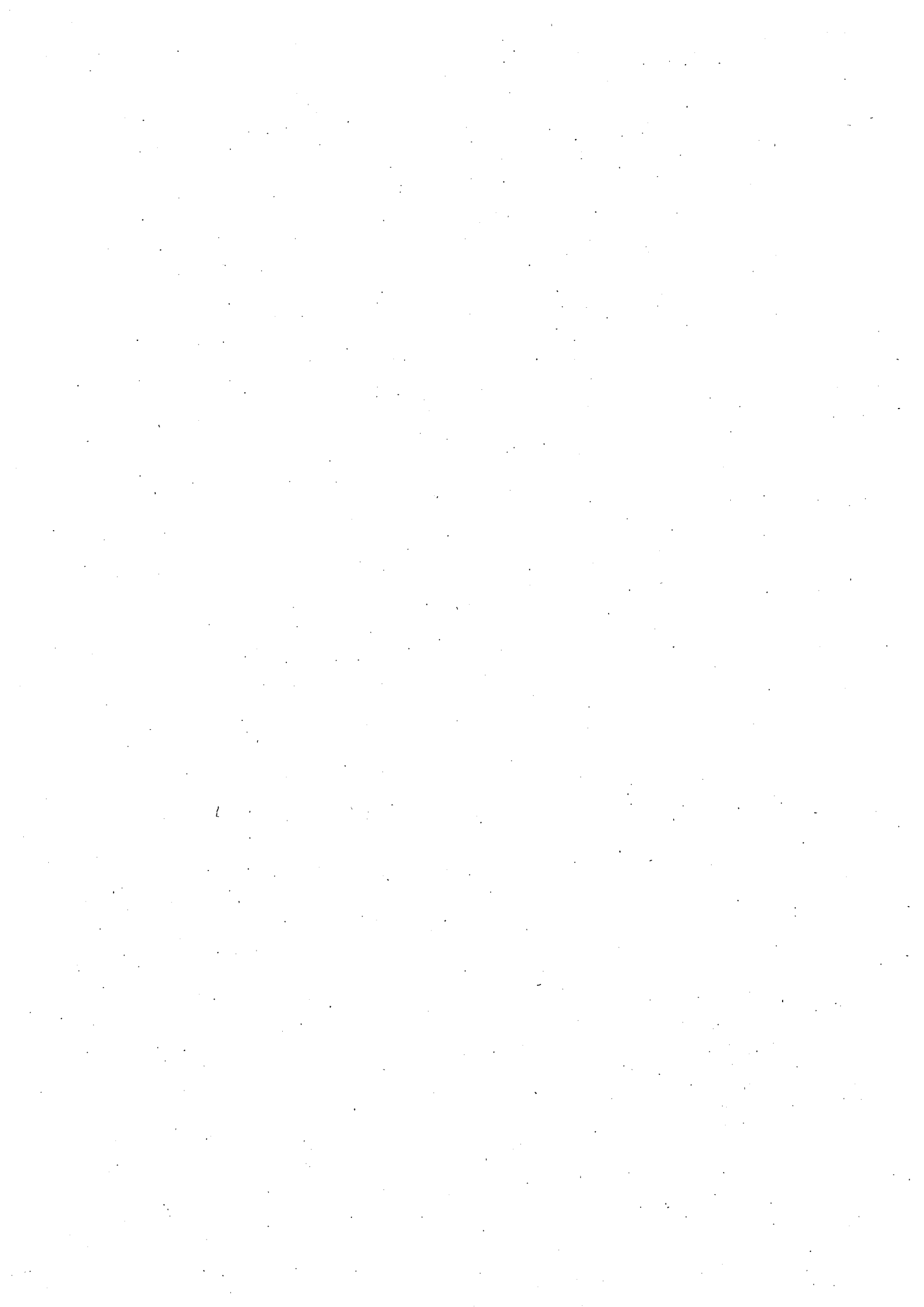
議案第1号

教育委員会に関する事務の点検・評価報告書について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項に規定する報告書を別冊のとおり定める。

令和4年1月28日提出

島田市教育委員会教育長 濱 田 和 彦



議案第 2 号

島田市教育委員会の職務権限の特例に関する条例の制定に関する意見について

2月15日に招集される島田市議会定例会において、島田市長から提案される「島田市教育委員会の職務権限の特例に関する条例」について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第2項の規定により、別紙のとおり回答する。

令和4年1月28日提出

島田市教育委員会教育長 濱 田 和 彦

(案)

島教教第 号
令和4年 月 日

島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市教育委員会 教育長 濱田 和彦

島田市教育委員会の職務権限の特例に関する条例の制定に関する意見について

令和4年1月21日付、島議第100号において照会のあった「島田市教育委員会の職務権限の特例に関する条例」の制定に関する意見について、下記のとおり回答します。

記

1 制定に関する意見
異議なし

2 付帯意見

「文化に関すること。」及び「文化財の保護に関すること。」については、教育委員会の施策とも関連がありますので、連携をとりながらの推進を希望する。

島議第 100 号
令和 4 年 1 月 21 日

島田市教育委員会
教育長 濱田 和彦 様

島田市議会議長 大石 節雄



島田市教育委員会の職務権限の特例に関する条例の制定に関する意見について

2月15日に招集される島田市議会定例会において、島田市長から「島田市教育委員会の職務権限の特例に関する条例」についての提案がありますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第2項の規定により、島田市教育委員会の意見を求めます。

なお、議事の都合により、2月7日（金）までに報告されるようお願いします。



議案第3号

市長の権限に属する事務のうち島田市教育委員会の補助機関である職員が補助執行している事務の一部を解除することについて

次に掲げる教育委員会の補助機関である職員が補助執行している事務の一部を解除することとする。

令和4年1月28日提出

島田市教育委員会教育長 濱田和彦

1 補助執行している事務の一部を解除する事務

- (1) 総合教育会議に関する事務
- (2) 島田市民総合施設プラザおおるり、島田市金谷生きがいセンター及び島田市川根文化センターチャリム21の管理に関する事務
- (3) 芸術文化奨励賞に関する事務
- (4) しまだ市民遺産に関する事務

2 補助執行している事務の一部を解除する理由

- (1) 市長が総合教育会議を招集することに鑑み、市長部局で行うことが原則とされているため。また、教育行政を総合的に推進するためには、市長部局で執行することが適当であると判断するため。
- (2) 令和4年度の組織再編により、事務を所掌する社会教育課文化係を市長部局へ移管するため。
- (3) 令和4年度の組織再編により、事務を所掌する社会教育課文化係を市長部局へ移管するため。
- (4) 令和4年度の組織再編により、事務を所掌する博物館課を市長部局へ移管するため。

3 補助執行を解除する日

令和4年4月1日

(案)

島教教第 号
令和4年 月 日

島田市長 染谷 絹代 様

島田市教育委員会
教育長 濱田 和彦

補助執行解除の同意について

令和4年1月24日付、島行行第131号において協議のあった市長の権限に属する事務のうち教育委員会の補助機関である職員をして補助執行している事務の一部を解除することに、同意します。

1 補助執行している事務のうち解除する事務

(1) 総合教育会議に関する事務

(2) 島田市民総合施設プラザおおるり、島田市金谷生きがいセンター及び島田市川根文化センターチャリム21の管理に関する事務

(3) 芸術文化奨励賞に関する事務

(4) しまだ市民遺産に関する事務

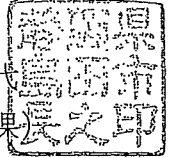
2 補助執行を解除する日

令和4年4月1日

島 行 行 第 131 号
令 和 4 年 1 月 24 日

島田市教育委員会
教育長 濱田 和彦 様

島田市長 染谷 絹代
(行政経営部行政総務課)



補助執行の協議について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条の2の規定に基づき、次の事務について、貴委員会の事務を補助する職員による補助執行を解除したいので、協議します。

1 補助執行を解除する事務

- (1) 総合教育会議に関する事務
- (2) 島田市民総合施設プラザおおるり、島田市金谷生きがいセンター及び島田市川根文化センターチャリム21の管理に関する事務
- (3) 芸術文化奨励賞に関する事務
- (4) しまだ市民遺産に関する事務

2 補助執行を解除する理由

- (1) 市長が総合教育会議を招集することに鑑み、市長部局で行うことが原則とされているため。また、教育行政を総合的に推進するためには、市長部局で執行することが適当であると判断するため。
- (2) 令和4年度の組織再編により、事務を所掌する社会教育課文化係を市長部局へ移管するため。
- (3) 令和4年度の組織再編により、事務を所掌する社会教育課文化係を市長部局へ移管するため。
- (4) 令和4年度の組織再編により、事務を所掌する博物館課を市長部局へ移管するため。

3 補助執行を解除する日

令和4年4月1日



議案第4号

教育委員会の権限に属する事務のうち市長の補助機関である職員に委任している事務を解除することについて

教育委員会の権限に属する事務のうち市長の補助機関である職員に委任している事務を解除することについて、市長と協議することとする。

令和4年1月28日提出

島田市教育委員会教育長 濱田和彦

- 1 委任を解除する事務
文化芸術の振興に係る政策の企画に関する事務
- 2 委任を解除する理由
令和4年度の組織再編により、事務を所掌する社会教育課文化係を市長部局へ移管するため。
- 3 委任を解除する日
令和4年4月1日

(案)

島教教第 号
令和4年 月 日

島田市長 染谷 絹代 様
(行政経営部行政総務課)

島田市教育委員会
教育長 濱田 和彦

委任の協議について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条の7の規定により、市長の補助機関である職員に委任している事務を解除することについて協議します。

- 1 委任を解除する事務
文化芸術の振興に係る政策の企画に関する事務
- 2 委任を解除する理由
令和4年度の組織再編により、事務を所掌する社会教育課文化係を市長部局へ移管するため。
- 3 委任を解除する日
令和4年4月1日

議案第5号

令和4年度学校教育課の方針・施策について

令和4年度学校教育課の方針・施策を次のとおり定める。

令和4年1月28日提出

島田市教育委員会教育長 濱 田 和 彦

学 校 教 育 課

1 令和4年度重点施策

子供の夢や地域愛を育む「夢育・地育」を核に、小中学校が連携し、「豊かな心」「確かな学力」「健康な体」を身に付けた子供を育成し、「信頼される学校づくり」を推進します。

2 具体的な方針及び施策

(1) 「豊かな心」の育成に向けた施策

「夢や目標を持ち、自己肯定感が高い子供」の育成に向け、根気強く努力したり困難に立ち向かったりするなどの多様な体験や経験を通し、自己選択・自己決定する場と、教師等による子供の頑張りや成長をきちんと価値付けることを積み重ねながら、生活や未来社会に生きて働く「自立心」を養います。

ア がんばり体験や感動体験の重視

「夢育・地育推進事業」をはじめ、自然、福祉、文化、スポーツ等における様々な体験活動や、友達や地域人材等との触れ合いの中で、コミュニケーション能力を高めながら、がんばり体験や成功体験を積み重ね、「やればできるといふ自信」や「失敗や困難に負けないしなやかで強い心」を実感する教育を進めます。

○自分の目標や夢を持ち、根気強く努力する活動や機会の充実

- ・特別活動等、集団で取り組んだり創造したりするなど、喜びや感動を共有する活動

○子供の夢や、地域愛を育む教育活動を推進

- ・地域のよさを実感する学習や体験活動
- ・地域人材を活用したクラブ活動や文化的活動
- ・講演や演劇、演奏会等、児童生徒の生き方や豊かな心を育むための活動

○自立した生き方を身に付けるための資質・能力や、適切に進路を選択する姿勢を育むキャリア教育の充実

- ・係活動や清掃活動等、全体のために働く活動の充実
- ・自分の活動や経験、学びを記したキャリアパスポートの活用

○「人に役立つ活動」の推奨

- ・地域等におけるボランティア活動の取組
- ・青少年赤十字（JRC）活動の推奨

イ 地域での体験活動や和 문화等の文化活動の充実

地域人材や地域の教育力を積極的に活用し、体験や活動、学びの中で地域文化や和 문화の良さを味わいながら「しなやかな心」「地域を愛する心」を育みます。

○地域や和 문화の特色や良さにふれる活動の推進

- ・地域資源や和文化教材集の活用

- ・ 礼儀の基本「挨拶・返事・きれいな言葉遣い」の日常化
- ・ 学校・地域の実態に応じた和文化的活動の実施
- ・ 地域行事への積極的な参加

○豊かな自然の中での体験活動の提供

- ・ 伊久美小学校を拠点とした「サタデーオープンスクール」、「サマーオープンスクール」の実施（指導員2人配置）

○感動する心や、豊かな情操を養う劇団四季「こころの劇場」公演の実施

ウ 個にきめ細やかに対応する生徒指導の充実

教員と児童生徒との信頼関係を醸成する中で、個々の状況に寄り添った生徒指導の充実を図ります。

○不登校や悩み、不安を抱える児童生徒のための居場所づくり

- ・ 学習や生活における、学校教育支援員による個々に応じた支援
- ・ 教室に入れない児童生徒のための別室での学校生活や居場所づくり
- ・ 学校と家庭、教室と別室等をつなぐ、1人1台端末の活用

○学校と家庭、関係機関が連携し、個々の状況に応じた支援を行う「スクールソーシャルワーカー」の配置

- ・ 子育て応援課や社会教育課等の他課との協働、中央児童相談所やスクールサポーター等の関係機関との連携
- ・ 市指導主事、教育センター、関係機関等が参加するケース会議の実施
- ・ スクールソーシャルワーカーによる家庭訪問の充実

○学校と市教委との連携による児童生徒が抱える問題への迅速で適切な対応

○小中連携による生徒指導体制充実のために生徒指導主事・主任研修会の実施

エ 道徳教育の推進

自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める道徳教育の充実を図ります。

○「考え議論する道徳」の実践

○全教育活動と関連付けた全体計画の作成

オ 教育センターにおける相談・支援の充実

不登校や発達障害等の児童生徒、保護者を支援するために教育センターの機能の充実を図ります。

○悩みをもつ児童生徒や保護者、教職員のための教育相談員の配置

○不登校の児童生徒への個に応じた支援のための適応指導教室「チャレンジ教室」充実と指導員の配置

○特別支援教育指導室「たんぼぼ」の充実と指導員の配置

○不登校の子供を持つ保護者の会「わかあゆの会」の実施（年4回）

カ 読書活動の推進

「島田市子ども読書活動推進計画（第四次）」に基づき、子供の豊かな心を育て、好ましい読書習慣を形成し、学校図書館の「読書センター」「学習センター」「情報センター」としての機能の充実を図り、本を読むことが好きな児童生徒を増やします。

○読書活動の充実

- ・朝読書等の日常的な読書活動や、学校図書館を活用した学習活動の充実
- ・家庭での読書活動の推奨
- ・「島田子ども読書100選」の積極的な活用

○学校図書館を推進・支援する人的な体制の充実

- ・市内全小中学校への学校図書館支援員の配置
- ・学校図書館支援員を対象とした研修会の実施

○学校図書館環境の充実

- ・学校図書館や校内の読書環境の整備
- ・市立図書館や他校との連携

○事務事業評価シートの目標数値

区 分		単 位	令和4年度 目 標	令和3年度 実 績
事業の実績 (アウトプット)	地域の行事等に参加したことがある児童・生徒の割合	%	小 中	小 66.8 中 59.3
	サタデーオープン・サマーオープンの実施回数	回	25	21
	スクールソーシャルワーカーの訪問回数	回	1,315	*1,250
	学校図書館における年間の本の貸し出し数	冊	小 中	小 51.9 中 5.07
事業の成果 (アウトカム)	人に役立つ行動に取り組んだ児童生徒の割合	%	小 中	小 82.6 中 81.5
	自分にはよいところがあると答えた児童生徒の割合	%	小 中	小 81.6 中 71.1
	サタデーオープン・サマーオープンスクールの参加人数	人	500	420
	小中学校で行われたケース会議数	回	260	*250
	本を読むことが好きな児童・生徒	%	小 中	小 中 確実

*令和3年度実績は、見込みの数値です。

【令和4年度目標達成プラン】

- ・「夢育・地育推進事業」においては、様々な体験活動や経験を取り入れ、豊かな心の育成を目指します。
- ・スクールソーシャルワーカーの活用については、県事業と連携し、ケース会議に積極的に参加するなど、効果的な活用に努めます。
- ・司書教諭・学校図書館担当者研修会を年2回開催し、学校図書館の支援体制を充実させていきます。

(2) 「確かな学力」の育成に向けた施策

「個に焦点を当てた学習」を発展させ、子供自身が問いや課題を持ち、協働的に解決を図ったり考えを深めたりする「子供が主体となる学習」を授業の基本とし、「主体的・対話的で深い学び」の実現を小中一貫して推進します。

ア 「子供が主体となる学習」の実現

学習指導要領の趣旨や内容に基づき、「主体的・対話的で深い学び」を視点に「個別最適な学び」「協働的な学び」を目指します。

○授業改善リーフレット「自分らしさが輝く授業」の周知

- ・単元目標や評価構想を明確にした、子供が学習の主体となる授業の推進
- ・校長会、教頭会、主幹教諭・教務主任研修会、研修主任研修会等でのリーフレットに基づく授業づくりの説明、協議の充実
- ・指導訪問や、初任者研修をはじめとする経験年数による各種研修会における授業づくり指導と支援

○学習指導の充実

- ・「学習課題の明示」「ノートづくり」「子供の振り返り」等の授業の基礎基本の徹底
- ・静岡教育事務所、市教委指導主事による訪問指導における指導・支援
- ・静岡大学教育学部附属島田中学校と連携した研修の実施

○学習支援を行う学校教育支援員の配置

- ・学習支援を要する児童生徒を主な対象とする、一人一人の理解や考え方等に応じた支援

○家庭学習の充実による学びの習慣化

- ・自分の学力や定着、理解に応じて学習内容を選択する学習の推進
- ・「生涯を通じて、主体的に学び続ける姿勢」の育成
- ・小学校低学年から家庭学習の習慣化

○外国籍児童生徒等指導員の配置による外国籍児童生徒等への日本語指導、学習指導

○学習支援等における福祉課との協働

イ G I G Aスクール構想に基づく、1人1台端末を活用した学習

児童生徒や授業者が一人一人の考えを把握し対話活動に繋げるなど、端末の効果的な活用による学習を推進するとともに、情報化社会を見据えながら情報活用能力を身に付けた子供を育てます。

○ICT機器の効果的活用の推進

- ・端末やプロジェクター、大型テレビ等の効果的な活用
- ・1人1台端末の効果的な活用の実践と研究、周知
- ・ICTの活用研修の実施（年2回）
- ・「島田市教職員情報セキュリティポリシー」による情報管理
- ・ICT支援員の配置による端末等の活用支援

○端末の利便性や危険性を理解し、主体的、倫理的に行動するデジタル・シティズンシップ教育の推進

○プログラミング教育の推進

- ・民間企業によるドローン等を活用した小中学校プログラミング出前講座の実施
- ウ 個に応じた特別支援教育の充実
 - 関係機関との連携を図りながら、児童生徒一人一人の実態に応じた支援体制を構築しながら、一層の「特別支援教育」の充実を図ります。
 - 教育のユニバーサルデザイン化の推進と、合理的配慮の充実
 - ・教室等の環境整備
 - ・医療的ケア児に対応する学校教育支援員の配置の継続
 - 児童生徒の実態に応じた課題設定や学習活動の実施、端末の効果的な活用
 - スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、教育センター相談員による教育相談、公認心理師による巡回相談の実施
 - 発達検査員による教育相談と発達検査、フィードバックによる児童生徒の実情に即した就学支援
 - 特別支援教育コーディネーターを対象とした特別支援教育研修会の実施
 - 関係機関との連携・連絡調整のための特別支援教育研修会の実施
 - 幼稚園・保育園・認定こども園との連携や、子育て応援課との協働による適切な就学支援指導と通級指導
 - 「特別支援教育専門家会議」の実施
- エ 発達段階に応じた外国語教育の推進
 - 発達段階に応じた外国語教育を推進し、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度や、情報や考えなどを伝え合う力を育てます。
 - 小中学校における外国語教育の充実をめざした「外国語教育支援事業」の実施
 - ・ALTの配置と、ALT対象の研修の実施
 - ・ALTへの指導・支援を行う教育指導員の配置
- オ 9年間を見通した小中一貫教育の推進
 - 義務教育9年間の児童生徒を見通した継続的な指導により、「学力の二極化」「中1ギャップ」等の課題解決に対応するなど、小中一貫教育をめざします。
 - 教科担任制の推進
 - ・外国語、理科、算数、体育等を中心とした、教科の専門性を深めた教師による小学校高学年での教科担任制の推進
 - 小中兼務の実施
 - ・小中学校の教職員が相互に授業を行うことができるよう、小中兼務による教育課程編成・実施を積極的に推進する。
- カ 研究指定校の実施
 - 「夢育・地育推進事業」の市指定研究（令和4～5年度）を川根中学校区で推進し、市内小中学校に向けて、継続的に活動の実績と成果を広げます。
- キ 幼児教育との連携
 - 幼稚園・保育園・認定こども園との連携を図ります。
 - 就学支援委員や市教委指導主事による就学支援のための園訪問
 - 異校種間連携を推進するための幼稚園・保育園・認定こども園・小学校によ

る交流活動と合同研修会の実施

○関係機関との連携による、適切な就学支援の推進

○事務事業評価シート目標数値

区 分		単 位	令和4年度 目 標	令和3年度 実 績
事業の実績 (アウトプット)	指導主事等の学校訪問回数	回		
	A L Tの年間における学校訪問回数	回	小 中	小 中 石塚 23
事業の成果 (アウトカム)	授業がよくわかる児童生徒の割合	%	小 中	小 89.7 中 82.6
	A L Tによる外国語の授業が楽しい児童生徒の割合	%	小 中	小 89.7 中 86.0

*令和3年度実績は、見込みの数値です。

【令和4年度目標達成プラン】

- ・指導主事等が、夢育地育研究指定校の授業参観や、教員の資質能力向上等に向けた学校訪問を積極的に実施し、各校の授業改善を支援します。
- ・年度初めから10人のA L Tによる学校訪問を実施するとともに、指導主事や教育指導員による授業参観や研修会等を実施することで、授業の充実を図ります。

(3) 「健康な体」の育成に向けた施策

体力の向上としなやかで強い心の育成を推し進め、児童生徒の健やかな成長を支えます。

ア 健康に過ごすための基礎的な知識・技能の育成

保健学習の充実や医師会等の関係機関との連携により、子供の健康の自己管理能力の育成を図ります。

○薬学講座、性教育講座等の実施

○健康維持等の知識・理解を深める、学校保健委員会の実施

○学校保健会や医師会との連携による、健康診断や各種検査等の実施

イ 運動やスポーツを楽しみ、体力の向上を図るための環境整備

体育の授業や外遊びなどに工夫と改善を加え、児童生徒が運動やスポーツを楽しみ、体力の向上が図られるよう、環境を整備します。

○児童生徒の体位・体力の把握分析(新体力テストの実施)と授業改善

○体力向上に向けた大学との連携

○部活動支援

- ・中学校部活動充実に向けた「部活動指導員派遣事業」としての、部活動指導員や部活動外部指導者の配置

- ・中体連等、生徒が各種大会等に参加するための費用の助成

ウ 規則正しい食生活を送るための指導

「島田市食育推進計画」に基づき、食育指導の推進を図り、食に関する知識

や食への感謝の心を持ち、望ましい食習慣を身に付けた子供を育てます。

○食育年間指導計画に沿った実践の把握

- ・食育の指導目標や指導内容について共通理解を図る食育推進委員会・食育担当者会の実施

○学校での食育指導への栄養教諭の派遣

- ・栄養教諭による、食に関する理解や朝食摂取率の向上を図る食育指導
- ・島田市の生産物の認知度を高める「地場産物川柳コンクール」等の実施

エ 適切に睡眠を取り、正しい生活習慣を身に付けるための指導

睡眠時間を確保し、健康な学校生活を送ることができるようにすることで、不登校児童生徒の減少につなげます。

○事務事業評価シートの目標数値

区 分		単 位	令和4年度 目 標	令和3年度 実 績
事業の実績 (アウトプット)	薬学講座、学校保健委員会の実施回数	回	46	48
	栄養教諭、学校栄養職員による食に関する授業数	時間	240	240
事業の成果 (アウトカム)	規則正しい生活を心がけている児童生徒の割合	%	小 中	小 83.5 中 88.6
	朝食摂取率	%	小 中	小 96.4 中 94.7

*令和3年度実績は、見込みの数値です。

【令和4年度目標達成プラン】

- ・学校保健委員会や外部講師による薬学講座の開催、健康診断結果などを活用し、児童生徒が自分の健康を自己管理する能力を育てます。
- ・栄養教諭による食に関する指導を継続することで、児童生徒がバランスの良い食生活や朝食の重要性を理解するよう努めます。

(4) 信頼される学校づくりに向けた施策

地域の教育力や人材を積極的に活用し、安全・安心で、いじめのない学校をめざします。

ア いじめのない学校づくりの推進

各校のいじめの実態やいじめの認知と対応について把握し、学校との連携を図りながら、早期に組織的対応を行い、重篤な事態を防ぎます。

○いじめにつながる事案の認知力向上と迅速な組織対応

- ・「いじめに関する調査」「問題行動」等の実態把握と分析
- ・問題の早期解決に向けた、学校と市教委との連携

○いじめ問題対策連絡協議会等の開催

- ・「安心して学校生活を送るアンケート」の実施と、調査結果の活用

○「生徒指導主事・主任研修会」の実施

イ 社会に開かれた学校教育の推進

学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組む「地域とともにある学校づくり」を進めていきます。

○市内全小中学校におけるコミュニティ・スクールの実施

- ・学校運営協議会の実施
- ・学校の目標や教育活動のあり方について、学校と地域が共有

○学校便りや、ホームページによる教育活動の発信

○地域行事への積極的な参加の奨励

ウ 学校事故防止に向けた、施設、通学経路等の点検・整備

安全点検の徹底を図るとともに、「危機管理マニュアル」を見直し、学校事故の防止に努めます。

○毎月の安全点検と薬品管理（理科・保健）の徹底。管理簿による管理

○AEDの活用、食物アレルギー対応等の救急救命法の講習会の実施

○PTAや地域自治会等との連携による通学路危険個所の点検と改善

エ 防犯体制の充実

PTAや地域と連携した防犯体制の充実に努めます。

○市内小・中学校、園、警察、消防への不審者情報の発信

○「子どもをまもる110番の家」の活用

オ 自然災害から命を守るための体制づくりと、児童生徒の対応力の育成

自他の命を守るための体制を整えるとともに、児童生徒の適切に判断、行動できる資質・能力を育みます。

○地域の実情に応じた学校防災計画の立案

○防災に対して主体的な姿勢を醸成する防災教育・防災訓練の実施

- ・地域の地理的な実情に応じた訓練の実施

- ・様々な状況や場面を想定した訓練の実施

○「ふじのくにジュニア防災士」認証制度を活用した取組の推進

○地域と連携した防災体制の強化

○放射線に対する正しい理解を図る放射線教育の実施

- ・小学校高学年、中学校

カ 感染症対策と教育活動の継続

コロナ禍において「新しい生活様式」が求められる中、感染防止対策と教育課程の工夫・改善を行いながら、教育活動を継続していきます。

○感染状況を踏まえた教育活動の実施

- ・県、市内等の感染状況を踏まえ、学習や教育活動の継続を重視しながら、市内小中学校の教育活動の方向性を定める。
- ・校内における感染拡大が確認された場合、保健所、学校、市教委が協議し、学校ごとに休校や学年・学級閉鎖を行う。

○コロナウイルス感染やワクチン接種やマスクの着脱等による差別や偏見、誹謗中傷等を防止する指導、人権教育の実施

キ 北部地区学校統合に向けた学校環境づくり

「島田市立小中学校再編計画」に基づき、「カリキュラム等検討委員会」を開催し、学校の統合に向けた準備を進めます。

○移動教室や交流活動の実施

- ・円滑な統合や人間関係づくりを目的とした移動教室や交流活動

○統合に向けた教育課程の調整

○統合により遠距離通学となる子供の交通手段の確保

ク 頼もしい教職員の育成

教職員の資質・能力の向上を図り、「頼もしい教職員」の育成に努めます。

○経験年数に応じた研修会の実施

- ・初任者研修会、2年次研修会、3年次研修会
- ・4・5年次研修会（市指導主事、附属島田中教諭による訪問指導）
- ・中堅教諭等資質向上研修会

○企画・運営力を育成する研修会の実施

- ・研修主任研修会、主幹教諭・教務主任研修会

○新たな教育課題や職種に対応した研修会の実施

- ・特別支援教育研修会
- ・事務職員研修会
- ・学校保健研修会
- ・食育担当者研修会
- ・司書教諭、学校図書館担当者研修会
- ・ICT担当者研修会

○信用失墜行為の根絶に向けた意図的・計画的な指導の徹底

- ・校長会、教頭会における不祥事根絶研修の実施

○事務事業評価シート of 目標数値

区 分		単 位	令和4年度 目 標	令和3年度 実 績
事業の実績 (アウトプット)	いじめアンケートの回数	回	115	*102
	カリキュラム検討委員会の実施回数	回数	16	6
	学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の実施回数	回数		2.9
事業の成果 (アウトカム)	学校が楽しいと思う割合	%	小 中	小 90.6 中 89.4
	交流活動の実施回数	回数	12	10
	地域の行事等に参加したことがある児童生徒の割合	%	小 中	小 66.8 中 59.3
	授業や行事等の支援をしてくれた地域人材の人数	人 数	小 中	小 中 確認中

*令和3年度実績は、見込みの数値です。

【令和4年度目標達成プラン】

- ・いじめの実態把握については、定期的に実施するアンケート以外にも、適宜臨時で行うアンケートを実施し、いじめの早期発見、早期対応に努めます。
- ・「島田市立小中学校再編計画」に基づき、「カリキュラム等検討委員会」を開催し、学校の統合に向けた準備を進めます。また、円滑な統合や人間関係づくりに向け、年間を通して交流活動を行います。
- ・学校運営協議会の定期的な実施により、学校と地域が教育活動について情報共有を図り、地域の方たちと連携した取組を推進します。



協 議 事 項



島田市立初倉地区小中学校の再編方針について

令和4年1月19日に提出された島田市立初倉地区小中学校再編方針検討委員会提言書の内容について、次のとおり協議します。

- 1 提言の内容について
- 2 協議事項
 - (1) 再編の形態及び再編の時期について
 - (2) 施設一体型小中一貫校の課題及びロードマップについて
 - (3) 再編に向けた組織の設置について

令和4年1月19日

島田市教育委員会 教育長 濱田和彦 様

島田市立初倉地区小中学校再編方針検討委員会
委員長 中野和志

初倉地区小中学校における再編方針について（提言）

本委員会は、令和元年8月に策定された「島田市立小中学校再編計画」を受け、令和2年9月に島田市教育委員会から委嘱された小中学校の保護者や地域住民の代表、並びに任命を受けた学校長や公民館長など教育の有識者により構成された組織です。

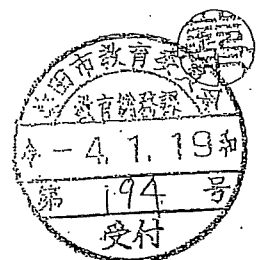
本委員会では、小中一貫教育及び小中一貫校におけるメリット・デメリットの把握、並びにそれらの周知を図るとともに、初倉地区小中学校にとって望ましい再編について議論を重ねてきました。その議論を基に、初倉地区小中学校における再編方針について、別添のとおり提言いたします。

なお、提言にあたり、保護者・地域住民アンケートの集計結果とは異なる「施設一体型小中一貫校」を方針案とした理由を下記のとおり申し添えます。

記

1 「施設一体型小中一貫校」とした理由

- (1) 初倉地区全体が一つになって新たなスタートを切るという想いを大切にしたい
- (2) 初倉地区の活性化につながる夢のある再編になることを期待し、先進的なモデル校にしたい



(協議事項)

教育総務課

令和4年度学校閉庁日に伴う学校施設の貸し出し業務について

令和4年度学校閉庁日に伴う学校施設の貸し出し業務について、別紙のとおり協議
します。

令和4年度学校閉庁日に伴う学校施設の貸し出し業務について

教育総務課

1 令和4年度学校閉庁日について

(1) 8月12日(金)・15日(月)・16日(火)の3日間

簡易カレンダー

日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日
曜日	水	木祝	金	土	日	月	火	水
貸出			閉庁日			閉庁日	閉庁日	

(2) 懸案事項

8月11日が祝日のため、8月11日から16日までの6日間、学校では教職員が不在となり、鍵の貸し借りなどの業務に支障をきたすことが予想される。このため、8月10日の夜間から16日の夜間までの貸し出し業務について取り扱いを協議したい。

2 例規上の許可の制限について

(1) 島田市立学校施設の使用に関する条例

第4条第1項第1号

学校教育上又は学校施設の管理若しくは運営上支障があると認めるとき。

第4条第1項第5号

前各号に掲げる場合のほか、教育委員会が使用の許可をすることが適当でないと認めるとき。

3 取り扱いについて

(1) 取り扱いの種類

- ① 例規上の許可の制限に基づくものとして、この間の貸し出し業務を行わない。
- ② 学校以外の所属で鍵の貸し借りを責任持って行い、貸し出し業務を実施する。
この場合、貸し出し業務を実施する日についても検討が必要となる。

次回教育委員会定例会における
協議事項の集約



報 告 事 項



令和3年12月分の生徒指導について

令和3年12月分の生徒指導について、別紙のとおり報告します。

令和4年島田市成人式出席状況について

令和4年島田市成人式出席状況について、別紙のとおり報告します。

(報告事項)

社会教育課

令和4年 島田市成人式 新成人出席状況 (1月9日)

	令和4年		
	※対象者数	出席者数	出席率
島田市全体	1043	755	72.4%

(内訳)

第一中学校区	186	143	76.9%
第二中学校区	245	176	71.8%
六合中学校区	161	122	75.8%
(旧)北中学校区	53	41	77.4%
初倉中学校区	165	114	69.1%
金谷中学校区	199	143	71.9%
川根中学校区	34	13	38.2%
市外 (静岡市2人、焼津市1人)		3	

※対象者数 令和3年11月14日現在

【参考】 令和2年島田市成人式状況

島田市全体	対象者数	出席者数	出席率
	1,011	736	72.8%

島田市大津農村環境改善センターの静岡県教育長「優良公民館」表彰について

島田市大津農村環境改善センターの静岡県教育長「優良公民館」表彰について、次のとおり報告します。

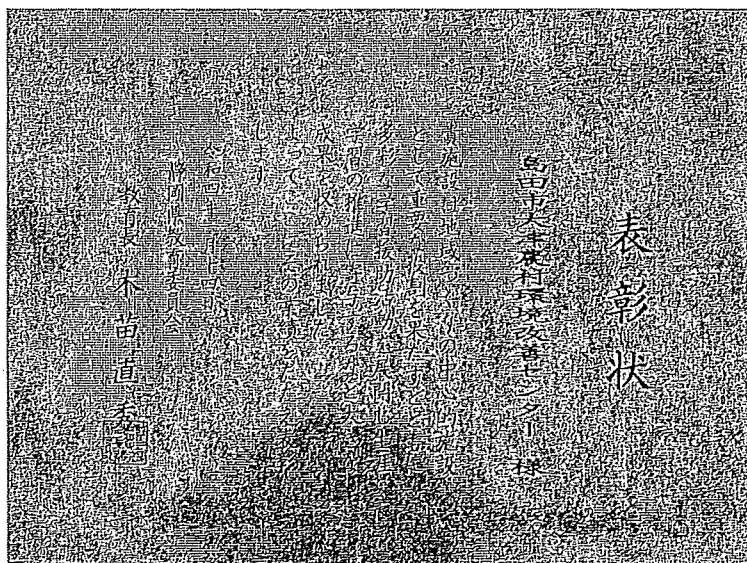
1. 表彰された理由

小さいコミュニティーながら、高齢化が進む農山村地域と新興住宅地の異なる性質を持つ地区において、センターがコミュニティーの中心となるよう仕掛けを行い、全世代に学びを届けるために特色ある社会教育講座を複数行っている。

同センターでは、地域住民が興味を持った社会教育講座（「ベーコン作り」「みそ作り」など）を自主グループへの移行をサポートし、現在10を超える自主グループが活動している。

2. 大津農村環境改善センターのほか、熱海市中央公民館、浜松市北部協働センター、静岡市大里生涯学習センター、静岡市岡生涯学習交流館の5施設が受賞した。

3. 表彰式 令和4年1月14日（静岡県男女共同参画センターあざれあ）



▲表彰状(静岡県教育長)

島田市立初倉地区小中学校再編方針検討委員会
提言書

～ 初倉地区小中学校の未来に夢を抱いて ～

令和4年1月19日

島田市立初倉地区小中学校再編方針検討委員会

目次

第一章

初倉地区の小中学校における再編検討の経緯	2
----------------------	---

第二章

アンケート調査の概要	3
1 第1回アンケート調査（初倉地区保護者：令和3年1月実施）	
2 第2回アンケート調査（初倉地区保護者・地域住民：令和3年9月実施）	

第三章

初倉地区の小中一貫教育の推進に向けた基本的な考え方	5
---------------------------	---

第四章

初倉地区小中学校再編方針案	5
1 小中学校再編方針案について	
2 施設一体型小中一貫校について	

第五章

初倉地区小中学校再編方針を進めるロードマップ	7
1 施設一体型小中一貫校の設置場所について	
2 初倉地区で実践する小中一貫教育について	
3 新学校における夢育・地育の推進に地域が関わる体制づくりについて	
4 初倉地区小中学校再編に向けた組織の設置について	

第一章 初倉地区の小中学校における再編検討の経緯

平成27・28年度に開催された「島田市立小学校及び中学校の在り方検討委員会」では、変化の激しい社会や少子化に対応するために、地域総ぐるみの教育、夢育・地育の推進、小中一貫教育の推進などが提言され、その中で、児童生徒の教育環境確保の観点から学校再編を検討することにも触れられました。

上記提言を受け、平成29・30年度において「島田市教育環境適正化検討委員会」が開催され、委員会の協議のほか、地区や保護者への説明会を実施し、平成30年9月に「子供を最優先にした学校づくり」を目指す提言書が出されました。

島田市教育委員会では、この提言を尊重しながら、令和元年8月に「島田市立小中学校再編計画」を策定しています。

初倉地区については、教育環境適正化検討委員会の提言書で示された「湯日小学校を先行して初倉小学校と統合する。将来的には初倉南小学校を現在の初倉小学校に統合した上で、初倉中学校も含めた準一体型の小中一貫教育校とする。」を基に、令和3年度に湯日小学校と初倉小学校を統合することが明記され、初倉南小学校と初倉小学校の統合については、さらなる調査・研究を行っていくことが明記されました。

本委員会では、島田市立小中学校再編計画に明記された内容を前提として、初倉地区小中学校の再編について、その「形態」及び「時期」についての議論を重ねてきました。

本委員会の活動実績は次のとおりです。

- 令和2年9月 第1回検討委員会
- 令和3年1月 第1回アンケート調査実施（初倉地区保護者）
- 2月 第2回検討委員会
- 3月 第1回アンケート結果周知（学校配布、町内回覧、ホームページ）
- 5月 先進事例視察（浜松中部学園） 参加：委員8人
- 6月 委員による意見聴取（PTA本部役員、学校評議員など）
- 7月 第3回検討委員会
- 8月 先進事例視察の概要及び検討委員会の概要の周知（学校配布、町内回覧、ホームページ）
島田第四小学校新校舎見学会 参加：委員2人、一般5人
- 9月 第2回アンケート調査実施（初倉地区保護者・地域住民）
- 10月 第4回検討委員会
- 11月 委員による意見聴取（PTA本部役員、学校評議員など）
- 12月 第5回検討委員会
- 令和4年1月 第6回検討委員会
第7回検討委員会（代表者による確認会議）

第二章 アンケート調査の概要

1 第1回アンケート調査（初倉地区保護者：令和3年1月実施）

再編に向けた教育委員会の基本的な方針や統合・小中一貫教育のメリット・デメリットについて、住民が理解できているか不安であるとの声の本委員会委員からあがりました。そのため、保護者への小中一貫教育等の周知度を測るとともに、保護者の理解を深めることを目的にアンケート調査を実施しました。初倉地区在住児童生徒と就学前児童の保護者を対象に実施したアンケート結果は、以下のとおりでした。

(1) 学校再編に向けた教育委員会の基本的な方針について

- ・教育委員会の基本的な方針について知っている人は少なく、島田市立小中学校再編計画策定までの経緯についての周知が不足している。
- ・初倉南小学校と初倉小学校の再編については、検討を継続することになったことについて知っている人は多く、関心事となっている。

(2) 統合や小中一貫校のメリット・デメリットについて

- ・統合や小中一貫校のメリット・デメリットについては全般的に周知が不足している。
- ・小中一貫教育について保護者の理解は進んでいない。

(3) その他の意見について

- ・このアンケートが、多くの保護者が統合への意識を持つきっかけになった。
- ・初倉小と初倉南小の児童にとって、イメージしやすいメリットがほしい。
- ・メリットを知っていると答えたくない人もいたと思う。
- ・統合や小中一貫校の主旨など、判断のベースとなる言葉の理解が大切である。

(4) アンケート結果を受けて

- ・アンケート結果は、一人でも多くの人目に止まるよう学校や園を通じ保護者に配布するとともに、ホームページへの掲載や組回覧により周知した。
- ・結果と合わせ、本委員会の議論の概要についても周知を図った。
- ・結果の周知と併せ、結果に対する感想等を募集した。
- ・本委員会委員の小中一貫教育に対する理解を深めるため、先進事例を視察することとし、アンケート結果に対する感想等と併せ視察先への質問についても地域住民から募集した。
- ・本委員会委員が各校のPTA本部会議や学校運営委員会等に参加し、視察状況を伝える中で聞き取った意見を検討委員会に持ち寄ることとした。

2 第2回アンケート調査（初倉地区保護者・地域住民：令和3年9月実施）

本委員会の設置目的となっている初倉地区小中学校の「統合の形態」及び「統合の時期」を検討するにあたり、保護者及び地域住民の意見を把握するため、初倉地区在住の小中学校児童生徒と就学前児童の保護者及び地域住民を対象に実施しました。集計結果が示す内容は、以下のとおりでした。

(1) 統合の形態について

- ・初倉地区全体では、6割以上の方が「施設分離型小中一貫校」を希望している。
- ・保護者に限ると、初倉小学校区、初倉南小学校区ともに6割以上の方が「施設分離型小中一貫校」を希望している。
- ・地域住民に限ると、初倉小学校区では「施設一体型小中一貫校」を望む人が多いが、初倉南小学校区は「施設分離型小中一貫校」を望む人が多い。

(2) 統合の時期について

- ・保護者、地域住民とも、どちらの小学校区でも「新校舎を建設できる時期」を希望する人が5割を超えている。
 - ・新校舎を建設できる時期の次に多かったのは、保護者では「小学校でクラス替えのできない単学級学年が発生する見込みとなった時期」で、地域住民では「校舎の長寿命化工事が必要となる時期」となった。
 - ・その他を選んだ人の複数意見
 - そもそも統合又は小中一貫校に反対 4件
 - 可能な限り早い時期 3件
 - 単学級学年が発生する又は長寿命化が必要となる時期の早い方 2件
- ※通学の安全性や教員の確保など、環境面が整う時期をあげる声もあり。

(3) アンケート結果に対する委員の意見について

- ・学校（自校）を残したいから分離型を選んだのか、統合するのなら一体型を選んだのか、捉え方が難しい。
- ・新校舎の場所、予算、子供の人数の推移、長寿命化工事の時期といった情報が少なく、判断材料が足りていないと思った。
- ・自由意見から、期待の声や前向きな意見が多く見られる。また、統合に反対する人が分離型を選択している傾向がある。
- ・例示を示し、関係者から意見を聞き、再度協議する方がよい。

(4) 提言のまとめ方について

- ・結果を踏まえ、各委員がPTA役員や学校運営協議会等の会合に参加して改めて意見聴取を行うこととした。
- ・意見聴取を行うにあたっては、現実的かつ具体的な統合の形態や時期について、いくつかパターンを示す。

第三章 初倉地区の小中一貫教育の推進に向けた基本的な考え方

本委員会においては、初倉地区小中学校の再編方針を検討する上で、「子供を最優先にした学校づくり」を目指し、次の5点をその基本に置くべき考え方としました。

- ・島田市が目指す小中一貫教育を具体化した先進的なモデル地区としていく。
- ・小学校入学から中学校卒業に至るまで、夢育・地育の学習活動を地域ぐるみで継続的に支援し、児童生徒の地域愛の醸成に努める。
- ・3校の目標を統一して小中連携をより強化するため、各校の学校運営協議会を一本化し、小中一貫校の円滑な運営ができる基盤をつくる。
- ・児童生徒が安心して通学できる環境の確保に努める。
- ・初倉地区に住んでみたい、また、将来にわたり初倉地区に住み続けたいと思える魅力ある教育を実践する。

第四章 初倉地区小中学校再編方針案

本委員会は、初倉地区の明るい未来につながる再編となることを念頭に、この地区で推し進めてきた夢育・地育及び小中連携を軸とした小中学校の再編方針について検討してきました。その結果、望ましい初倉地区小中学校再編方針案を次のとおりとしました。

1 小中学校再編方針案について

再編の形態	再編の時期
施設一体型小中一貫校	可能な限り早い時期 ※令和15年度の開校を目指す。

<保護者・地域住民アンケートの集計結果とは異なる方針案となった理由>

第二章アンケート調査の概要・2(3)を踏まえ、第4回検討委員会後に改めて各委員がPTA役員や学校運営協議会等の会合に参加して意見聴取をした結果によるもので、主な理由は次のとおりです。

- ・初倉地区の活性化という夢のある再編を期待する意見が多く、そのためには先進的なモデル校になる「施設一体型小中一貫校」を望む声が多い。
- ・施設一体型小中一貫校を選択することで、初倉地区がまとまって新たなスタートを切るという想いを大切にしたい。

2 施設一体型小中一貫校について

(1) 実現可能な教育等

- ・小学校と中学校の教員による乗り入れ授業を実施しやすくなる。
- ・異年齢による交流活動の実施に向けた移動時間が大幅に短縮される。
- ・新校舎の建設による最先端の教育環境を整備できる。
- ・小中が同じ教育目標で教育活動を行うことにより、中一ギャップの解消や学力の向上が期待できる。

(2) 今後取り組まなくてはならない課題

- ・地域住民の理解
初倉地区で実践する小中一貫教育を具体的に示し、周知することで地域住民の理解を得る。
- ・設置場所の決定及び用地の確保
初倉中学校周辺の農地等の買い増しが可能か（令和8年度手続き開始）。
別の場所を新たに確保できるのか。
思うように確保できなかった場合の代替策はあるか。
- ・通学の安全性の確保
新学校への通学距離に即した安全な通学方法（スクールバス等）。
地域住民による見守りや登校班の見直し。
- ・地域ぐるみで児童生徒を育てるための体制づくり
- ・校舎改築（新築）が可能な期間に実施。
校舎建設に対し補助が受けられなくなる状況を避ける。
※児童生徒数減少等により、改築ではなく長寿命化工事になる場合がある。

第五章 初倉地区小中学校再編方針を進めるロードマップ

本委員会は、最先端の教育環境が整備され、かつ、安全安心な新校舎が建設されることは、児童生徒及び地域住民にとって大きなメリットであると考え、新校舎建設に向けたスケジュールの早期作成を希望します。

また、スケジュールを示すことにより、施設一体型小中一体校に魅力を感じた保護者が初倉地区に移り住むなど、地域活性化につながる可能性がありますので、再編方針とともに次のようなロードマップを提案します。

1 施設一体型小中一貫校の設置場所について

初倉中学校の敷地を拡張して、そこに小中一体型の新校舎を建設することを提案します。このため、初倉中学校周辺の農地等は用地取得可能かどうかについて、令和8年度を待つことなく、早期に土地所有者の意思を確認する必要がありますと考えます。また、初倉中学校周辺以外の場所についても、並行して調査を進めることを提案します。

加えて、用地取得が進まなかった場合の代替策について検討することも求めます。

2 初倉地区で実践する小中一貫教育について

実施してきたアンケート結果から、小中一貫教育のメリットや必要性に対する理解が進んできたと考えますが、疑問に思っている人がいることは間違いありません。このため、小中学校を再編することによって初倉地区で実践することができる先進的な小中一貫教育を具体的に示し、住民の更なる理解につなげることを提案します。

3 新学校における夢育・地育の推進に地域が関わる体制づくりについて

初倉地区をモデル地区に指定して推進してきた夢育・地育は、地区全体の活性化につながる成果をあげてきました。しかし、再編により複数の学校が閉校することになるため、町内によっては学校との関りが薄れることも懸念されます。このため、新学校においても、これまで培ってきた地域ぐるみの夢育・地育への支援が継続されるような体制を構築することも大切です。

4 初倉地区小中学校再編に向けた組織の設置について

初倉地区小中学校再編における上記1～3の提案の補完及び課題等の解消に向け、次のような組織を設置することを提案します。

(1) 施設一体型小中一貫校に係る学校用地調査委員会

- ・初倉中学校周辺の農地等の買い増しが可能かどうかの調査
- ・別の場所を新たに確保できるかどうかの調査
- ・思うように土地を確保できなかった場合の代替策の検討 など

(2) 初倉地区小中学校カリキュラム等検討委員会

- ・初倉地区で実践する小中一貫教育の具体化
- ・地域ぐるみで夢育・地育の推進を支援する体制の構築
- ・新学校の名称・校歌の検討、記念式典・記念誌の決定、通学の安全性の確保 など

(3) 校舎建設検討委員会

- ・学校教職員、保護者代表、地域代表等による望ましい校舎設計についての検討

<委員名簿（着任時）>

委員長	中野 和志	教育部長
副委員長	大石 光男	初倉南小学校運営協議会委員長
委員	中山 勲	初倉小学校PTA会長
委員	甲賀 泰裕	初倉南小学校元PTA会長
委員	大塚 寛子	初倉中学校前PTA会長
委員	中村 浩	中河自治会長
委員	萩原 一広	初倉小学校長
委員	天野 昭博	初倉南小学校長
委員	山内 啓郎	初倉中学校長（園田 博人）
委員	大塚 政浩	初倉公民館長（西田 正鋭）
委員	村田 一史	学校教育課長（鈴木 利弘）